

自動車整備科、一級自動車工学科、自動車整備・ボディリペア科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科					2024年度 授業計画	
時 期	2 年A巡	単 元	実 習	教科名	ステアリング応用	
科 目	自動車整備作業	教科書等 持参品	3 級シャシ	発行日		
			2級シャシ			
総時限	23時限 (36時間)			日産3級シャシ (シャシ編)	教科担当	教科担当
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当						
自動車整備士として、シャシ系統全般の整備の実務経験がある教員によりシャシの分解・組立・点検等について指導する。						
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)						
1. パワーステアリングの構造・作動を理解する。						
2. パワーステアリングの点検ができる。						
3. パワーステアリングの故障が判断できる。						
4. P / Sフルードのエア抜きが正しくできる。						
5. ステアリング関連部品の脱着ができる。						
3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何ができるようになるのか)						
1. パワーステアリング (ユニット) を分解することで構造・作動が理解できる。						
2. 電動式パワーステアリングの構造・作動が理解できる。						
3. パワーステアリングの油圧点検ができ、その意味も正しく理解できる。						
4. エアバック、ステアリングコラム等の脱着ができる。						
5. パワステポンプの脱着ができる。						
6. パワーステアリングフルードのエア抜きができる。						
7. ベルトの脱着、張り調整が正しくできる。						
8. ギヤボックスブーツの交換ができる。						
9. ハンドルセンタ、サイドスリップを含んだタイロッド長さ調整ができる。						
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)						
実技試験筆記試験70点、レポート点15点、行動評価15点 の合計点で評価する。						
一級自動車工学科は70点以上で合格とする。						
自動車整備科は60点以上で合格とする。						
自動車整備・ボディリペア科は60点以上で合格とする。						
自動車整備・カスタマイズ科は60点以上で合格とする。						
国際自動車整備科は60点以上で合格とする。						
パワーステアリングベルトの脱着および調整 ギヤボックスブーツの交換、タイロッドの長さ調整						
5. 準備学習						
実習「ステアリング・サスペンション」のステアリング分野を復習しておくこと						

2024年度 授業計画

■：対面授業

自動車整備科、一級自動車工学科、自動車整備・ボディリア科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科

2024年度 授業計画

時 期	2 年A巡	単 元	実 習	教科名	ステアリング応用
-----	-------	-----	-----	-----	----------

7. 安全（KYのため必ず授業内で説明）

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	保護具の装着	お客様の車両として扱うための基本的作業の繰り返し		
2	エンジン始動時の声掛け	エンジンルーム内の作業をしている者がいないか、あるいはしようとしている者への注意喚起を怠らない		
3	機器類の整理整頓	授業終了時ごとに測定機器類は指定の場所に片づける		
4	車両チェック及び清掃	車両チェックは授業開始、終了時ごとに、清掃は車両の内外を行うことで、外装の不具合発見につなげる		

8. 授業レイアウト（写真の貼り付けも可）

実習場	座学教室